

日本バウハウス協会
講演（対面＋zoom）
ミサワホーム インテリアホール
新宿 NS ビル 16 階
2026 年 3 月 18 日（水）
18:30 - 20:00



大谷 宗之

バウハウスの思想・ 建築とランドスケープ

バロック様式から自然風景式デザインへ向かったランドスケープの潮流と、産業革命をトリガーとしたモダニズムの実践と葛藤の歴史を、建築・都市デザインの視点で切り取ります。ヴェルサイユ宮殿のル・ノートルからセントラルパークのオルムステッド、レッチワースのハワード、CIAM、TEAM 10、そしてニューアーバニズムに至るランドスケープデザインの系譜を概観。

講師 大谷 宗之（おおたに のりゆき）

1962 年 神奈川県生まれ、明治大学工学部建築学科卒。

（株）ミサワホーム総合研究所 主幹研究員。

住宅都市・整備公団〔現・UR 都市機構〕との共同事業を中心に、ニュータウン開発における戸建住宅のまちづくりを行う。また、全国のまちづくり事業をコンサルティング。宅地開発から建築、エクステリア、コミュニティ形成、維持管理までの総合監修を行う。

一級建築士、土地区画整理士、森林インストラクター、一般財団法人 住宅生産振興財団研修プログラム「まちなみ塾」の運営・講師、一般社団法人 住宅生産団体連合会「まちな・み力創出 WG」主査。

主催 日本バウハウス協会（お問い合わせ）

<http://nipponbauhaus.jp>

講演は無料（Zoom）

講演申し込みは 2 次元コードまたは下記 URL

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_9QcZnTL-SnCtr_gR4djEsQ

